

令和7年度「とやまテロワールベジ」創造支援事業 支援対象産地 募集要領

第1 事業の目的

県産の園芸作物については、出荷量が少ないことから、量販店等での販売や飲食店等で使用される頻度が少なく、「富山県の園芸作物のイメージが弱い」といった意見が聞かれる。

このため、県内外の消費者に県産園芸作物の特徴や価値をPRすることや飲食店等に使用提案する取組みが必要となっている。

そこで、本事業では、県内園芸産地等の土地の個性（テロワール）を活かした野菜等の園芸作物のブランディングやPRの取組みを支援することにより、既存産地の活性化や若手生産者等による新しい園芸産地の育成を図る。

第2 事業の概要

下表の「とやまテロワールベジ」の定義に基づき、産地・生産者が、「とやまテロワールベジ戦略会議」と連携して進める出荷品目のブランディングと生産拡大・産地化の取組みを支援する。

テロワール	気候、土壌、地形、標高等の自然環境と、そこに暮らす人々が紡いできた風土、伝統などの文化や歴史が織りなす、土地の個性のこと
とやまテロワールベジ	富山県のそれぞれの地域のテロワールを活かした園芸作物の生産・販売の取組み

第3 対象となる園芸作物

野菜、果樹、花き

第4 対象となる取組み・経費

対象となる取組み・経費は下表のとおりとする。

取組み	テロワールを活かしたブランディング・PRのための検討会の開催や販売促進資材の作成等
経費	借上料、印刷費、外部専門家の招へいや先進地視察に必要な旅費・謝金、民間企業へのコンサルタントやデザインの委託費、消耗品費等

第5 補助金額

下表の標準事業費と実支出額のいずれか低い額に2分の1を乗じて得た額

標準事業費	40万円
-------	------

第6 対象産地の要件

以下のすべての要件に適合する生産者組織、若手生産者グループ等

- ・事業の実施に当たっては、「とやまテロワールベジ戦略会議」と密に連携すること
- ・「とやまテロワールベジの実現に向けた若手生産者のワークショップ」（富山県園芸振興推進協議会主催）等に参加すること
- ・事業実施産地は、事業実施年度から5年間、各年度における生産出荷状況等について、当該年度の翌年度の5月末日までに、様式第2号により、報告すること

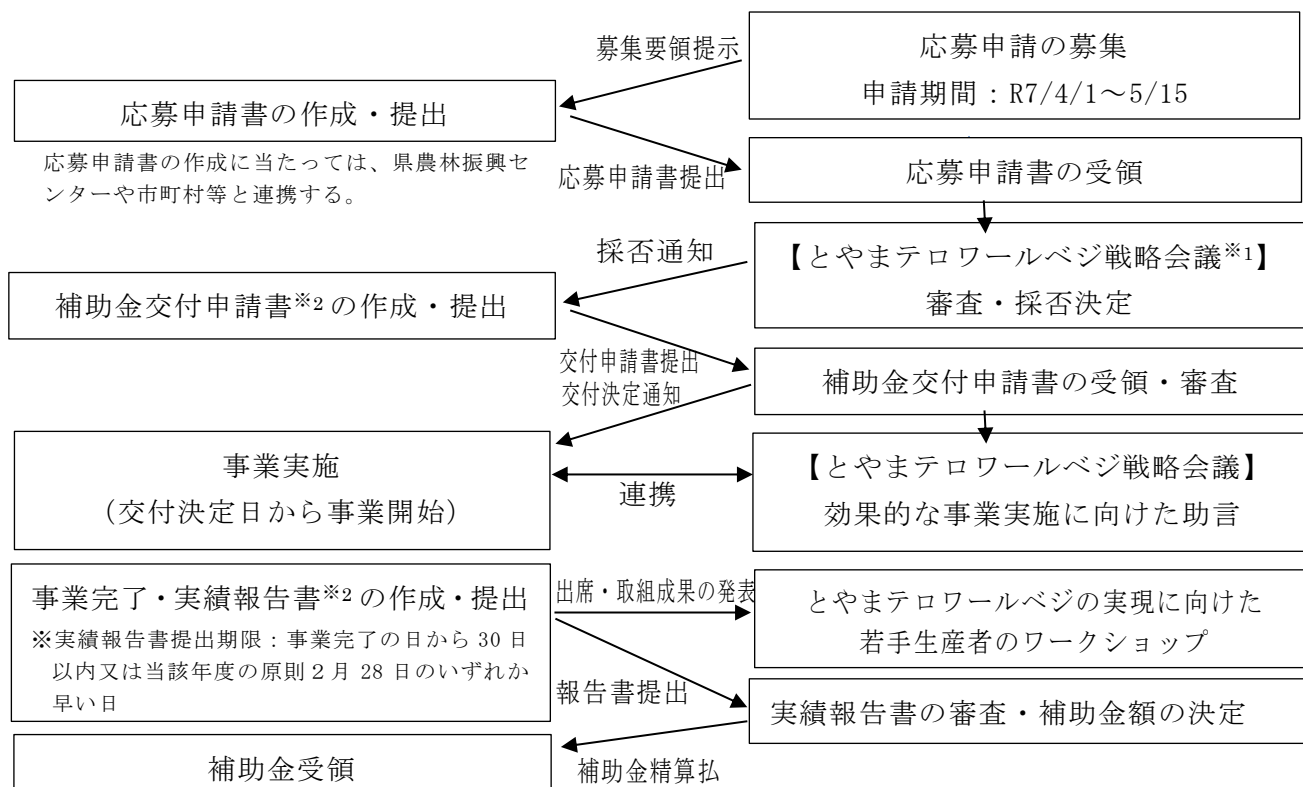
第7 申請方法

- (1) 申請期間 令和7年4月1日（火）～5月15日（木）
- (2) 申請方法 応募申請書（様式第1号）を作成し、県に提出する。
- (3) 提出方法 必要書類一式を、電子メール又は郵送で提出する。
- (4) 提出先・問合せ先 〒930-0004 富山市桜橋通り5番13号富山興銀ビル10階
富山県農林水産部農産食品課（園芸振興担当）宮元
TEL:076-444-8408 FAX:076-444-4410
E-mail:fumito.miyamoto@pref.toyama.lg.jp

第8 事業の流れ

<産地・生産者>

<県>



※1 「とやまテロワールベジ戦略会議」の構成

県、全農富山県本部、県内市場、一般社団法人 日本野菜テロワール協会 他

※2 「とやまテロワールベジ」創造支援事業費補助金交付要綱参照

様式 1 号

年 月 日

富山県知事 殿

産地名
代表者名

令和 7 年度「とやまテロワールベジ」創造支援事業支援対象産地の
応募申請について

令和 7 年度「とやまテロワールベジ」創造支援事業支援対象産地募集要領第 7
の規定に基づき、次の関係書類を添えて申請する。

関係書類

- ・令和 7 年度「とやまテロワールベジ」創造支援事業支援対象産地応募申請書

令和7年度「とやまテロワールベジ」創造支援事業支援対象産地応募申請書

産地名	
関係市町村	
対象品目	
代表者名	
代表者の連絡先	電話番号： メールアドレス：

	現状（令和○年）	目標（令和△年）
生産者数（戸）		
作付面積（h a）		
出荷量（t）		
販売金額（千円）		

テロワールを 構成する要素 (産地の特徴)	
産地の目指す姿 (目標)	

[illegible]

(関係書類)

【記入例】

令和7年度「とやまテロワールベジ」創造支援事業支援対象産地応募申請書

1 産地の概要

産地名	〇〇だいこん出荷組合
関係市町村	〇〇市
対象品目	だいこん
代表者名	富山太郎
代表者の連絡先	電話番号：〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 メールアドレス：tarou.toyama@daikon.ne.jp

注) 記載の個人情報につきましては、事業の審査以外には使用致しません。

2 産地の現状及び目標

	現状 (令和5年)	目標 (令和8年)
生産者数 (戸)	5	6
作付面積 (ha)	15	20
出荷量 (t)	80	100
販売金額 (千円)	6,000	10,000

3 テロワールを構成する要素と産地の目指す姿

テロワールを構成する要素 (産地の特徴)	- 水はけがよく、肥沃な黒ボク土壌で栽培 50年以上続く、伝統的な栽培方法 (〇〇栽培法) - 食味のよさにこだわった品種選定
産地の目指す姿 (目標)	- テロワール要素をPRするためのPOPやシールを作成し、販路拡大とブランド化に努め、単価向上を図る。 - 新規生産者を募り、産地の作付面積・出荷量の拡大を図る。

4 取組内容・事業費

取組内容	事業費 (円)	補助希望額 (円)
検討会の開催 (3回、会場借上料、外部専門家旅費)	100,000	50,000
販売促進資材の作成 (POP, シールの印刷費)	300,000	150,000
計	400,000	200,000

様式第 2 号

年 月 日

富山県知事 殿

産地名
代表者名

令和 7 年度「とやまテロワールベジ」創造支援事業対象産地の生産出荷
状況の報告について

令和 7 年度「とやまテロワールベジ」創造支援事業の対象産地の生産出荷状況につ
いて、次の関係書類を添えて報告する。

- 関係書類
- ・「とやまテロワールベジ」創造支援事業対象産地生産出荷状況報告

(関係書類)

「とやまテロワールベジ」創造支援事業支援対象産地生産出荷状況報告

1 産地の概要

産地名	
関係市町村	
対象品目	
代表者名	

2 産地の生産出荷実績

	事業実 施年度 (○年)	事業実施 2年目 (○年)	事業実施 3年目 (○年)	事業実施 4年目 (○年)	事業実施 5年目 (○年)	目標 (△年)
生産者数(戸)						
作付面積(ha)						
出荷量(t)						
販売金額(千円)						

3 取組み実績(事業実施○年目)

実施時期(月日)	取組み実績

4 目標達成に向けた課題

--